


Dell PowerStore T および Q ソフトウェア アップグレード ガイド

バージョン 4.4

このコンテンツは、AI で翻訳されている可能性があります。詳細については、[こちら](#)を参照してください。

メモ、注意、警告

 **メモ:** 「メモ」は、製品をより上手に使用するための重要な情報であることを示します。

 **注意:** 「注意」は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 「警告」は、物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

| | |
|---|-----------|
| 関連資料..... | 4 |
| 章 1: PowerStore 無停止のソフトウェア アップグレード..... | 5 |
| アップデート パッケージのタイプ..... | 5 |
| アップグレードの準備の概要..... | 6 |
| ダウンロード設定..... | 6 |
| Health Check パッケージ..... | 7 |
| Dell サポートに新しい Health Check パッケージがあるかどうかの確認..... | 7 |
| 章 2: PowerStore T および PowerStore Q ソフトウェアのアップグレード..... | 8 |
| ソフトウェア アップグレードを実行する前にメンテナンス ウィンドウを有効にする..... | 8 |
| PowerStore T および PowerStore Q アップグレードの概要..... | 8 |
| PowerStore T または PowerStore Q クラスター上のソフトウェアのアップグレード..... | 9 |
| 章 3: ドライブ ファームウェアのアップグレード..... | 10 |
| PowerStore クラスターのドライブ ファームウェアのアップデート..... | 10 |
| 章 4: 言語パック..... | 11 |
| 言語パックのインストール..... | 11 |
| 付録 A: クラスターへのアプライアンスの追加..... | 12 |
| 付録 B: PowerStore アップグレード パッケージのダウンロード..... | 13 |

改善努力の一環として、ソフトウェアおよびハードウェアのリビジョンを定期的にリリースしています。本書で説明されている機能の中には、現在お使いのソフトウェアまたはハードウェアの一部のバージョンによってサポートされていないものがあります。製品のリリースノートには、製品の機能に関する最新情報が掲載されています。製品が正常に機能しない、またはこのマニュアルの説明どおりに動作しない場合には、サービスプロバイダーにお問い合わせください。

問い合わせ先

サポート情報、製品情報、ライセンス情報は、次の場所で入手できます。

- [製品情報] :製品と機能のドキュメントまたはリリースノートについては、[PowerStore Info Hub](#)。
- [トラブルシューティング] : 製品、ソフトウェアアップデート、ライセンス、サービスの詳細については、[Dell サポート](#)にアクセスし、該当する製品サポートページを確認してください。
- [テクニカル サポート] : テクニカル サポートおよびサービスリクエストについては、[Dell サポート](#)にアクセスし、[サービスリクエスト] ページを参照してください。サービスリクエストを利用するには、有効なサポート契約が結ばれている必要があります。有効なサポート契約を結ぶ方法の詳細や、アカウントに関するご質問については、セールス担当者にお問い合わせください。

顧客フィードバック

フィードバック ボタンは、PowerStore Manager。[[フィードバック]] を選択すると、ブラウザー ウィンドウが開き、フィードバック調査に入力して送信できます。

PowerStore 無停止のソフトウェア アップグレード

お使いのソフトウェア、ドライブ ファームウェア、ヘルス チェック パッケージ、Language Pack をアップグレードする PowerStore クラスタ。

このドキュメントでは、アップグレードのプロセスについて説明します PowerStore T モデルおよび PowerStore Q モデルクラスタ。アップグレードの手順については PowerStore X モデルクラスタについては、PowerStore X PowerStore 3.2.x マニュアル セット .zip ファイルの「モデル ソフトウェア アップグレード ガイド」を参照してください。

アップグレードの一般的な考慮事項

アップグレードの準備をする前に、次の考慮事項を確認してください。

メモ: すべてではありません PowerStoreOS バージョンでは、最新リリースへの直接アップグレードがサポートされています。たとえば、STIG が有効になっている PowerStore クラスタを、PowerStoreOS 4.2 以前から PowerStoreOS 4.4 に直接アップグレードすることはできません。STIG が有効なクラスタは、PowerStoreOS 4.4 にアップグレードする前に、PowerStoreOS 4.3 にアップグレードする必要があります。

サポートされているアップグレード パスの最新情報については、KB 記事 000175213 PowerStore:PowerStoreOS マトリックスを参照してください。

- での無停止アップグレード(NDU)の実行 PowerStore クラスタは I/O を停止しません。の I/O 要件 PowerStore クラスタは、クラスタ内の各アプライアンス上の 1 つのノードによって満たされます。NDU プロセスで、任意の時点でオフラインになるクラスタのノードは、確実に 1 つのみです。ノードをオフラインにしても、ホストに冗長データ アクセス パスがあり、ホストオペレーティング システムのベスト プラクティスが設定されていると、ホスト I/O の中断は発生しません。
- 構成の変更と管理操作は、PowerStore クラスタを NDU 中に実行します。
- スナップショットやレプリケーション スケジュールなど、一部の内部システム操作は、NDU 中に一時停止され、NDU が完了すると再開される場合があります。
- 使用済み PowerStoreOS がアップグレードされ、PowerStoreVASA プロバイダーがオフラインの場合、vVol ベースの VM の I/O と可用性は PowerStore クラスタに影響を受けません。ただし、VM の作成、VM の再起動、他の ESXi ホストへの VM の移行、VM スナップショットの取得などの管理操作は、VASA プロバイダーがオフラインの間に vVol ベースの VM 上では実行できません。
- 『E-Lab ホスト接続ガイド』に記載されたホスト接続の推奨事項を確認します。
- [PowerStore 簡易サポート マトリックス] を参照して、ホスト HBA ドライバーとファームウェアがサポートされていることを確認します。
- ホスト HBA ドライバー、HBA ファームウェア、サードパーティ製アプリケーションまたはドライバーが PowerStoreOS でサポートされていることを確認します。詳細については、PowerStore Info Hub の『PowerStore Simple Support Matrix』を参照してください。
- 使用済み PowerStoreOS アップグレードが完了したら、ステータスが PowerStoreVASA プロバイダーは、vVol ベースの VM でストレージ コンテナを作成する前、または管理操作を実行する前に、vCenter Server でオンラインに変更します。

メモ: このドキュメントでは、PowerStore ソフトウェアとは、次のソフトウェア アップグレード パッケージを指します。PowerStoreSystem と PowerStoreOS は、のノード上で実行されるオペレーティング システムです。PowerStore クラスタ。

トピック:

- [アップデート パッケージのタイプ](#)
- [アップグレードの準備の概要](#)
- [ダウンロード設定](#)
- [Health Check パッケージ](#)

アップデート パッケージのタイプ

PowerStore には、システムにインストールできるアップデート パッケージのタイプがいくつかあります。パッケージの機能はそれぞれ異なります。システムの正常性を最適化し、アップグレードを正常に行うには、最新の PowerStoreOS、ドライブ ファームウェア、ヘルス チェック パッケージに常にアップグレードすることをお勧めします。

表 1. アップデート パッケージのタイプ

| パッケージ タイプ | 表示名 | 説明 |
|----------------|---------------|---|
| PowerStoreOS | ソフトウェア リリース | PowerStoreOS ソフトウェア アップグレード パッケージ。 |
| ドライブ ファームウェア | ディスク ファームウェア | すべてのシステム ドライブに適用されるドライブ ファームウェア バンドル。 |
| ヘルスチェック パッケージ | ヘルス チェック | 無停止アップグレード(NDU)または他のメンテナンス操作の正常な動作を妨げる可能性のあるシステムの問題を特定する補足ヘルス チェックのパッケージ。 |
| Language Pack | Language Pack | ユーザーが PowerStore Manager インターフェイスの表示言語を変更できるようにローカライズされたコンテンツのパッケージ。 |
| ホットフィックス パッケージ | ホットフィックス | 通常、サポート エンジニアリングから直接提供されるサイクル外の重要な修正のパッケージ。 |

アップグレードの準備の概要

ソフトウェア アップグレードの準備には、次の手順が必要です。

- 最新の PowerStoreOS を入手します。
 - [サポート接続] と自動ダウンロードが有効になっているシステムの場合、最新のパッケージが自動的にシステムにダウンロードされ、インストールの準備が整います。
 - [サポート接続] が有効になっているが自動ダウンロードが無効になっているシステムの場合は、[設定] > [アップグレード] に移動し、[ソフトウェア パッケージ] セクションで [その他のアクション] > [アップデートの確認] を選択することで、アップデートをプロアクティブに確認します。確認後に新しいパッケージが表示された場合は、パッケージを選択し、[ダウンロード] をクリックします。
- リリース ノートを確認します。
- プレアップグレードヘルス チェックとその他の必要なシステムヘルス チェック ツールを実行します。
- モニタリング>ヘルス チェックタブのヘルス チェックで検出された問題が解決されていることを確認します。
- ホスト接続が両方のノードで冗長であることを確認します。
- 構成の変更操作または構成の管理操作はアップグレードの進行中は実行できないので、アップグレードの前に完了しておきます。

メモ: これらの管理操作には、VM の作成、VM の再起動、他の ESXi ホストへの VM の移行、VM スナップショットの作成などのタスクが含まれます。

ダウンロード設定

[設定] > [アップグレード] ページからアクセスできる [ダウンロード設定] スライドアウト パネルで、アップデート パッケージの自動ダウンロード設定をカスタマイズします。自動ダウンロードを有効にするようにサポート接続を構成する必要があります。

自動ダウンロード

- 自動ダウンロードを使用すると、アップデート パッケージをサポート接続セキュア トンネル経由でシステムに自動的にダウンロードできます。
- 自動ダウンロードは、PowerStoreOS パッケージ、ドライブ ファームウェア パッケージ、ヘルス チェック パッケージ、Language Pack に適用されます。
- 各アップデート パッケージ タイプで互換性のある新しいパッケージが利用可能になると、[アップグレード] ページの [ソフトウェア パッケージ] でインストール保留中の古いパッケージが最新のパッケージで上書きされます。インストール用の新しいアップデート パッケージがシステムで使用可能になると、PowerStore Manager でアラートが生成されます。

メモ: 自動ダウンロードでは、システムにアップデート パッケージがインストールされるのではなく、Dell サポートからシステムにダウンロードされ、手動でインストールされます。ダウンロードした特定のパッケージを選択し、[Upgrade] をクリックしてインストールする必要があります。

ソフトウェア リリース パッケージの設定

自動ダウンロード機能で常に [推奨] PowerStoreOS パッケージをダウンロードするか、[最新の] PowerStoreOS パッケージをダウンロードするかを選択します。

- [推奨] - 特定の顧客使用状況メトリック基準を満たす PowerStoreOS パッケージ。この基準には、ランタイムの最小時間数、インストール数、アップグレード数が含まれます。

- [最新] :Dell サポートから入手可能な最新の PowerStoreOS パッケージ。

Health Check パッケージ

ヘルス チェック パッケージは、スタンドアロンのアップデートバンドルであり、PowerStoreOS から分離されており、Dell サポートに直接リリースされます。これらのパッケージには最新のアップグレード前ヘルス チェック(PUHC)が含まれており、現在の PowerStoreOS にはない新しいチェックが含まれている可能性があります。これらのチェックは、PowerStoreOS アップグレードの成功に影響を与える可能性のあるシステムの問題をプロアクティブに特定するのに役立ちます。

ベストプラクティスとして、最新 Health Check パッケージのインストールは、PowerStoreOS をアップグレードする前にするようにしてください。最新の Health Check パッケージがインストールされたら、[アップグレード] ページの [ヘルス チェック] ボタンを使用して、アップデートされたヘルス チェックを実行します。

📌 **メモ:** PowerStoreOS をアップグレードすると、その PowerStoreOS パッケージのアップグレード前ヘルス チェックによって、以前にインストールしたヘルス チェック パッケージのヘルス チェックが置き換えられます。

Dell サポートに新しい Health Check パッケージがあるかどうかの確認

ベストプラクティスとして、ソフトウェア アップグレードを開始する前に、常に、現在の PowerStoreOS のバージョンで利用可能な最新の Health Check パッケージをインストールしてください。

前提条件

サポート接続が有効になっている場合、互換性のある新しい Health Check パッケージが Dell サポートで入手可能になると、システム アラートにより通知されます。自動ダウンロードも有効になっている場合は、互換性のある新しい Health Check パッケージがシステムに自動的にダウンロードされ、インストールされます。

サポート接続が有効になっていない場合は、Dell サポートで新しいヘルス チェック パッケージをプロアクティブに確認します。

📌 **メモ:** PowerStoreOS 3.5 以降を実行しているシステムの場合、インストールされている Health Check パッケージのバージョンは、PowerStore CLI または REST API を使用して確認できます。詳細については、KB 記事 000192601 『PowerStore : ソフトウェア アップグレード前にクラスタのヘルスをチェックする方法』を参照してください。

新しい Health Check ページを確認するには、次の手順を実行します。

手順

1. ブラウザーを開き、[Dell サポート](#)に移動します。
2. PowerStore クラスタに関連付けられているサポート アカウントにサインインします。
3. ご使用のシステムの製品ページに移動して、[ドライバーとダウンロード] に移動します。
4. 最近リリースされた Health Check パッケージのダウンロードのリストを確認します。
Dell サポートの各 Health Check パッケージ バンドルには、互換性のある PowerStore モデルと PowerStoreOS バージョンに関する情報を提供する説明が含まれています。
5. [ダウンロード] をクリックして、Health Check パッケージをダウンロードします。
6. Health Check パッケージを PowerStore クラスタにアップロードし、クラスタにインストールします。

次の手順

PowerStoreOS をアップグレードした後、新しい PowerStoreOS バージョンで使用可能な新しい Health Check パッケージがないか Dell サポートを確認し、それらの Health Check パッケージをインストールします。

PowerStore T および PowerStore Q ソフトウェアのアップグレード

トピック：

- ソフトウェア アップグレードを実行する前にメンテナンス ウィンドウを有効にする
- PowerStore T および PowerStore Q アップグレードの概要
- PowerStore T または PowerStore Q クラスター上のソフトウェアのアップグレード

ソフトウェア アップグレードを実行する前にメンテナンス ウィンドウを有効にする

PowerStoreOS 3.0.x または 3.2.0.x からのアップグレードの場合、アップグレード中にメンテナンス ウィンドウが自動的に有効になることはありません。PowerStoreOS 3.0.x または 3.2.0.x からのアップグレードを実行する前に、クラスター内の各アプライアンスのメンテナンス ウィンドウを手動で有効にします。

このタスクについて

メンテナンス ウィンドウを有効にすると、サポート通知が無効になり、アップグレード中にオートコール アラートが Dell サポートに送信されなくなります。

手順

1. [設定] ページで、[サポート] セクションの [メンテナンス ウィンドウ] を選択します。
2. メンテナンス ウィンドウを有効にするアプライアンスを選択して、[有効化/変更] をクリックします。
3. [メンテナンス ウィンドウ] スライドアウト パネルの [メンテナンス ウィンドウの期間] フィールドでは、サポート通知を無効にする日数と時間数を設定します。
PowerStore クラスターをアップグレードする場合は、少なくとも 2 時間のメンテナンス ウィンドウを指定します。メンテナンス ウィンドウが終了すると、サポート通知が自動的に再有効化されます。
4. [Apply] をクリックします。
[終了時刻 (クラスター時刻)] 列に、メンテナンス ウィンドウが終了する日時が表示されます。
5. クラスターに他にもアプライアンスがあれば、このプロセスを繰り返します。

PowerStore T および PowerStore Q アップグレードの概要

PowerStore の最新の機能と改善を利用できるよう、クラスターのソフトウェアを最新の利用可能なバージョンにアップグレードします。

このタスクについて

クラスターをアップグレードする際は、Dell サポートからダウンロードした Dell 認定アップグレード パッケージのみを使用してください。アップグレード パッケージには、クラスターのノード ファームウェア アップグレードと PowerStoreOS アップグレードが含まれています。

ⓘ **メモ:** すべてのアップグレード パスがサポートされているわけではありません。サポートされているソフトウェア アップグレード パスの最新情報については、『KB 記事 000175213 PowerStore : PowerStoreOS マトリックス』を参照してください。

手順

1. Dell サポートから最新のアップグレード パッケージをダウンロードします。
Dell サポートからアップグレード パッケージをダウンロードする手順については、「[PowerStore アップグレード パッケージのダウンロード](#)」を参照してください。
2. 次のようにして、ソフトウェア アップグレード パッケージを PowerStore Manager にアップロードします。

- a. PowerStore Manager で、[設定] > [アップグレード] に移動します。
- b. [ソフトウェア パッケージ] セクションで、[パッケージのアップロード] を選択するか、[その他のアクション] > [パッケージのアップロード] を選択します。
- c. ファイル エクスプローラーでアップロードするパッケージを選択し、[開く] を選択します。

メモ: ソフトウェア アップグレード パッケージが PowerStore Manager にアップロードされている間は、ブラウザを閉じたり、更新したりしないでください。

ソフトウェア アップグレード パッケージのアップロードが完了すると、[ソフトウェア パッケージ] テーブルに表示されます。

3. クラスタをアップグレードする前に、『KB 記事 000183630 PowerStore : PowerStore の無停止アップグレード(NDU)の準備方法』の手順を念に確認して実行します。

メモ: アップグレード予定日の少なくとも 1 週間前に、KB 記事 000183630 で概説されている手順を実行します。アップグレードの前に十分な時間を確保して、対応が必要とされるシステムの問題を修正します。

4. PowerStore T または PowerStore Q クラスタ上のソフトウェアのアップグレードのステップを実行します。ソフトウェアのアップグレードには、アプライアンスあたり約 1 時間から 1 時間 30 分かかります。
5. PowerStoreOS ソフトウェア アップグレードが正常に完了した後、新しいファームウェア バンドルが使用可能な場合は、ドライブ ファームウェアをアップグレードします。ドライブ ファームウェアのアップグレードの詳細については、「[ドライブ ファームウェアのアップグレード](#)」を参照してください。

タスクの結果

ソフトウェア アップグレード プロセスが失敗した場合は、クラスタ上のすべての重要なアラートを確認して解決し、アップグレードを再実行します。

PowerStore T または PowerStore Q クラスタ上のソフトウェアのアップグレード

PowerStore Manager を使用して、クラスタ上の PowerStoreOS およびノード ファームウェアをアップグレードします。

前提条件

PowerStoreOS をアップグレードする少なくとも 7 日前に、プレアップグレード ヘルス チェックが実行されていることを確認します。

手順

1. PowerStore Manager で、[設定] > [アップグレード] に移動します。
2. ソフトウェア アップグレード パッケージがまだ PowerStore Manager にアップロードされていない場合は、[PowerStore T および PowerStore Q アップグレードの概要](#)のアップロード手順に従います。
3. [ソフトウェア パッケージ] の表でソフトウェア アップグレード パッケージを選択し、[アップグレード] を選択します。ソフトウェアのアップグレードには、アプライアンスあたり約 1 時間から 1 時間 30 分かかります。ソフトウェア アップグレード プロセス中に、プライマリー アプライアンスのプライマリー ノードがセカンダリー ノードにフェールオーバーし、PowerStore Manager から切断されます。フェールオーバー プロセスが完了したら、PowerStore Manager に再度ログインできます。

メモ: プライマリー アプライアンスのプライマリー ノードがソフトウェア アップグレード中に再起動すると、クラスタでは、パフォーマンス メトリックの記録を一時的に停止します。
4. [Software Upgrade Complete] ダイアログ ボックスが表示された場合は [Reload] PowerStore Manager を更新し。それ以外の場合は、ブラウザ セッションを閉じて新しいセッションを開くか、ブラウザでページを再ロードして PowerStore Manager を更新し インターフェイス。

メモ: PowerStore Manager を更新しない場合 インターフェイス、前の PowerStoreOS の UI バージョンが表示されます。新機能は使用できず、PowerStore Manager を更新するまで予期しない動作が発生する可能性があります インターフェイス。

タスクの結果

PowerStore Manager の列レイアウト設定に対する変更は、PowerStoreOS のアップグレード時には維持されません。PowerStoreOS の新しいバージョンがインストールされると、PowerStore Manager のテーブルの列レイアウト設定が、デフォルトのレイアウトにリセットされます。

メモ: PowerStoreOS 4.0.x 以降で、ソフトウェア アップグレードに失敗し、以前のオペレーティング システム バージョンに正常にロールバックされた場合、システムが自動的にリカバリします。ソフトウェア アップグレード パッケージを選択し、再度 Upgrade をクリックすることで、アップグレードを再試行できます []。ソフトウェア アップグレードの失敗に関するサポートについては、サービス プロバイダーにお問い合わせください。

ドライブ ファームウェアのアップグレード

PowerStore クラスター用の新しいドライブ ファームウェアが定期的に使用可能になります。ソフトウェア アップグレードが正常に完了した後、および次のソフトウェア アップグレードまでの間で定期的にドライブ ファームウェアを最新バージョンにアップグレードするのがベスト プラクティスです。

この章では、PowerStore クラスター上のドライブ ファームウェアをアップグレードする手順について説明します。

サポート接続と自動ダウンロードが有効になっている場合、新しい該当するドライブ ファームウェアが自動的にダウンロードされます。PowerStore Manager の [アップグレード] ページでこの新しいドライブ ファームウェアが使用可能になったときは、インストールすることを強くお勧めします。

トピック：

- [PowerStore クラスターのドライブ ファームウェアのアップデート](#)

PowerStore クラスターのドライブ ファームウェアのアップデート

PowerStore Manager を使用して、PowerStore クラスターのドライブ ファームウェアをアップデートします。

前提条件

ソフトウェアをアップグレードした後に、ドライブ ファームウェアを利用可能な最新バージョンに毎回アップデートするのがベスト プラクティスです。ドライブ ファームウェアのアップデートでは、ノードの再起動は必要ありません。

- ① メモ:** ほとんどのドライブ ファームウェア バンドルは、複数の PowerStoreOS バージョンと下位互換性があります。互換性の詳細については、Dell サポートにドライブ ファームウェア バンドルの詳細な説明が記載されていますので、参照してください。互換性のないドライブ ファームウェア バンドルをインストールしようとすると、警告メッセージが表示され、インストールは続行されません。

手順

1. Dell サポートから最新のドライブ ファームウェア アップデート パッケージをダウンロードします。
ドライブ ファームウェア アップデート パッケージには、PowerStore クラスターのドライブのファームウェア アップデートが含まれています。PowerStore アップグレード パッケージのダウンロードの手順については、[PowerStore アップグレード パッケージのダウンロード](#)を参照してください。
2. PowerStore Manager で、[設定] > [アップグレード] に移動します。
3. [ソフトウェア パッケージ] セクションで、[パッケージのアップロード] または [その他のアクション] > [パッケージのアップロード] を選択します。
① メモ: サポート接続と自動ダウンロードが有効になっているシステムの場合、該当する新しいドライブ ファームウェア パッケージがあれば、自動的にダウンロードされ、[ソフトウェア アップグレード] テーブルに表示されます。
4. ドライブ ファームウェア アップデート パッケージを選択し、[Open] を選択します。
ドライブ ファームウェア アップデート パッケージがアップロードされ、[ソフトウェア パッケージ] テーブルに表示されます。
① メモ: ドライブ ファームウェア アップデート パッケージが PowerStore Manager にアップロードされている最中にブラウザを閉じたり更新したりしないでください。
5. ドライブ ファームウェア アップデート パッケージを選択し、[アップグレード] を選択します。

タスクの結果

- PowerStore クラスターにある個々のドライブのドライブ ファームウェア バージョンを確認するには、PowerStore Manager の [ハードウェア] > [アプライアンス] > [アプライアンス] > [コンポーネント] > [ドライブ] ページに移動します。
- PowerStore クラスターにあるすべてのドライブのドライブ ファームウェア バージョンを確認するには、service コマンド `svc_diag list --show_drives` を実行します。詳細については、『PowerStore サービス スクリプト ガイド』を参照してください。

言語パック

Language Pack は、イベント、アラート、エラー メッセージなどの PowerStore Manager インターフェイスの表示言語を、ユーザーが指定した言語に変更します。Language Pack は、ソフトウェア アップグレード パッケージと同じ方法でダウンロードおよびインストールされます。PowerStore 3.x 以降では、次の言語がサポートされています。

- フランス語
- ドイツ語
- スペイン語（中南米）
- ブラジリアンポルトガル語
- 日本語
- 韓国語
- 簡体字中国語

PowerStoreOS をアップグレードする場合、選択した言語と希望する時刻形式を含む Language Pack 設定が保持されます。これらの設定は、次の Language Pack がシステムにインストールされるまで保持されます。

トピック：

- [言語パックのインストール](#)

言語パックのインストール

前提条件

言語パックは、Dell サポートからダウンロードして PowerStore クラスターにアップロードできる、ローカライズされた個別のソフトウェア バンドルです。

このタスクについて

言語パックのデフォルト言語は、ユーザー環境設定のデフォルトの言語設定に基づいて設定されます。また、時刻と日付の形式、および言語パックのタイムゾーン形式も、[ユーザー環境設定] に基づいて設定されます。初期の [ユーザー環境設定] は、PowerStore Manager へのアクセスに使用しているブラウザの環境設定に基づいて設定されます。これらの環境設定はいつでも変更できます。

手順

1. Dell サポートから最新の Language Pack をダウンロードします。
自動ダウンロードが有効になっており、システムに言語パックがインストールされている場合、最新の言語パックがシステムに自動的にダウンロードされます。
2. PowerStore Manager で、[設定] > [アップグレード] に移動します。
3. [ソフトウェア パッケージ] セクションで、[パッケージのアップロード] または [その他のアクション] > [パッケージのアップロード] を選択して言語パックを PowerStore Manager にアップロードします。
4. アップロードが完了したら、リストから言語パック ソフトウェア パッケージを選択し、[アップグレード] をクリックします。
5. ドロップダウン リストから希望の言語を選択します。
6. オプションで、ブラウザの設定に基づいて言語を自動的に検出できるようにします。
7. 希望する日付/時刻形式を選択します。

クラスターへのアプライアンスの追加

PowerStoreOS の同期

アプライアンスをクラスターに追加する場合、クラスターとアプライアンスのが同じ PowerStoreOS バージョンでなければなりません。

PowerStoreOS 3.0.x 以降のクラスターでは、PowerStoreOS バージョン間に不一致があるかどうかを自動的に検出し、[アプライアンスの追加] ウィザードで同期するオプションを提供します。

- PowerStoreOS 3.0.x 以降のクラスターおよびアプライアンスの場合、アプライアンスがクラスターに追加されるときに、再初期化ステップの一環として未構成のアプライアンスの PowerStoreOS バージョンがクラスターの PowerStoreOS のバージョンと一致するように自動的にアップデートされます。
- PowerStoreOS 2.x 以前のクラスターで、そのクラスターよりも新しいバージョンの PowerStoreOS がアプライアンスで実行されている場合は、新しいアプライアンスを追加する前にクラスターをアップグレードします。
- PowerStoreOS 2.x 以前のクラスターで、アプライアンスよりも新しいバージョンの PowerStoreOS をそのクラスターで実行している場合、アプライアンスを同じラックに設置し、既存のクラスターと同じスイッチを使用し、独自の別個のクラスターに構成する必要があります。次に、別個のクラスターの PowerStoreOS をアップグレードします。詳細については、KB 記事 000133192 *PowerStore [PowerStore Manager prevents an appliance to an existing cluster]* 操作が成功しない/ を参照してください。

その他のパッケージ タイプの同期

一部のパッケージは、アプライアンスの追加後、クラスターの PowerStoreOS バージョンに応じて、クラスターに手動で再インストールする必要があります。新しいアプライアンスに正常にインストールされていない可能性のあるシン パッケージは、アップロードしてインストールします。詳細については、KB 記事 000226460 *PowerStore:アラート:アプライアンスの追加後にシン パッケージが見つからない。*

アプライアンスの追加の詳細については、*PowerStore Manager* ヘルプ および お使いの PowerStorePowerStore インストールおよびサービス ガイド。

PowerStore アップグレード パッケージのダウンロード

PowerStorePowerStoreOS を含むアップグレード パッケージ、ドライブ ファームウェア、Health Check パッケージ、Language Pack は、Dell サポートからダウンロードできます。ただし、アップグレード パッケージにアクセスできるのは、PowerStore クラスターに関連付けられているアカウントを使用して Dell サポートへログインしている場合のみです。

このタスクについて

次の手順は、自動ダウンロードが有効になっていないクラスターにのみ適用されます。サポート接続と自動ダウンロードが有効になっている場合、該当するアップグレード パッケージがシステムに自動的にダウンロードされます。詳細については、[ダウンロード設定](#)を参照してください。

手順

1. ブラウザーを開き、[Dell サポート](#)に移動します。
2. PowerStore に関連付けられているサポート アカウントを使用してサインインします クラスター。
3. ご使用のシステムの製品ページに移動して、[ドライバーとダウンロード] に移動します。
4. PowerStore の特定 ダウンロードするアップグレード パッケージ。
5. [ダウンロード] をクリックして、PowerStore アップグレード パッケージをダウンロードします。